かざる サブエントリ番号- #01

表記 飾 (かざ) る 分類 重要動詞 5 3 4

意味情報 意味記述 ある物を付け加えることによって、何かを美しく整ったものにする。

上位語 装う

類義語
繕う、彩る、飾り立てる

<国分>分類名称:分類番号 (生活·衣食住):(2.333)

<角川>分類名称:分類番号 気取り,装飾:328,393

意味分類 動作(動き), (状態)変化

形態情報 活用 五段

語幹 kazar

自他の区別 他

派生可能かざれる派生使役かざらす転成名詞かざり

統語情報 文型 N 1 ガ N 2 デ N 3 ヲ

述語素 O2a, IN, A

格形式1[意味素性1]名詞句1 N1ガ[HUM]彼、学生

格形式2[意味素性2]名詞句2 N2デ[PLA/PRO/LIN]花/宝石/言葉、嘘

格形式3[意味素性3]名詞句3 N 3 ヲ [L O C / A B S] 部屋、食卓/言葉、身なり、うわべ、みかけ

文例 1 彼は 嘘で うわべを 飾る。

文例 2 学生が 花で 教室を 飾った。

ヴォイス サセ形(態1) 二使役

ラレ形(態2) 直受,間受,尊敬

直受[能動文での格];[能動文の主 ヲ; ニヨッテ

語の受動文での格]

タイプ

能動

テンス・アスペクト ル形 未来

テイル形 進行

その他の形式 テアル、テシマウ、カケル、ハジメル、ダス、ツヅケル

ムード 命令形 命令

意志形 意志・勧誘

その他の形式 タイ・タガル、ナサイ、ナ(禁止)

タイプ 3 b

マスナイ マス, ナイ

かざる サブエントリ番号- #02

表記 飾 (かざ) る 分類 重要動詞 5 3 4

意味情報 意味記述 ある物を置くことによって、そこを美しく整ったものにする。

上位語 装う

類義語 装飾する、彩る

<国分>分類名称:分類番号 設備・処理など: 2.3850

<角川>分類名称:分類番号 装飾:393

意味分類 動作(動き),設置(とりつけ)

形態情報 活用 五段

語幹 kazar

自他の区別 他

派生可能がざれる派生使役転成名詞かざり

統語情報 文型 N1ガ N2ヲ N3二/へ

述語素 LG2/DR2, O2a, A

格形式1[意味素性1]名詞句1 N1ガ[HUM]彼、店員

格形式2[意味素性2]名詞句2 N2月[PRO/PLA]品物、絵/花

格形式3[意味素性3]名詞句3 N 3二/へ [LOC] ウィンドウ、窓辺、食卓、客間、部屋

文例 1 店員が 品物を ウィンドウに 飾る。

文例 2 彼は 絵を 部屋に 飾った。

ヴォイス サセ形(態1) 二使役

ラレ形(態2) 直受,間受,尊敬

直受[能動文での格];[能動文の主 ヲ; ニヨッテ

語の受動文での格]

タイプ 能動

テンス・アスペクト ル形 未来

テイル形 進行, 結果残存

その他の形式 テアル、テシマウ、カケル、ハジメル、ダス、ツヅケル、オワル

ムード 命令形 命令

意志形 意志・勧誘

その他の形式 タイ・タガル,ナサイ,ナ(禁止)

タイプ 3 b

マスナイ マス, ナイ

かざる サブエントリ番号- #03

表記 飾 (かざ) る 分類 重要動詞 5 3 4

意味情報 意味記述 ある事を立派にやり遂げることによって、あるものの価値を高めたり、より大きな意義を

与えたりする。

上位語 装う

類義語 彩る

<国分>分類名称:分類番号 設備・処理など: 2.3850

<角川>分類名称:分類番号 装飾:393

意味分類 動作(動き), (状態)変化, もようがえ

形態情報 活用 五段

語幹 kazar

自他の区別 他

統語情報 文型 N 1 ガ (N 2 デ) N 3 ヲ

述語素 O2, IN, O1

格形式1[意味素性1]名詞句1 N1ガ[HUM/ABS]戦士、彼/計画の成功

格形式2[意味素性2]名詞句2 N2デ*[ABS]勇敢さ、成功

格形式3[意味素性3]名詞句3 N 3 9 [A B S] ロシアの歴史、引退の花道

文例1 戦士たちは その勇敢さで 祖国の歴史を飾っている。

文例 2 月面着陸は 人類の歴史を 飾るものだった。 文例 3 計画の成功は 彼の引退の花道を 飾った。

ヴォイス サセ形(態1) ×

ラレ形(態2) 直受,間受,尊敬

直受[能動文での格];[能動文の主 ヲ;ニヨッテ,ノ

語の受動文での格]

タイプ

•

能動

テンス・アスペクト ル形 未来

テイル形 経験・完了

その他の形式 カケル

ムード 命令形 命令

意志形 意志・勧誘

その他の形式 タイ・タガル,ナサイ,ナ (禁止)

タイプ 3 a

マスナイ マス,ナイ

慣用 有終の美を~。

備考 2 ヴォイス: デ格がある場合、直受の時の動作主の助詞はN1JN2デになる。
